

第 7 期室蘭市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

自由記入設問 記述（まとめ）

自由意見は記入された方の意図がそのまま伝わるよう、可能な限り原文を尊重して掲載していますが、明らかな誤字・脱字と思われる字句は修正しています。また、本アンケートの趣旨と異なるものや、個人(団体)が特定できる記述、誹謗・中傷等は削除しています。

I. はじめに

<本資料の見方>

(1) 意見者の属性は、性別、年齢、地区で表しています。

※地区は、「祝津・白鳥台・本輪西地区」、「中央・母恋・輪西地区」、「東・高砂地区」、「中島・港北地区」の4地区に分け、意見の属性の後ろにそれぞれに①～④の番号を振って表しています。

- ・ 祝津・白鳥台・本輪西地区：①
- ・ 中央・母恋・輪西地区：②
- ・ 東・高砂地区：③
- ・ 中島・港北地区：④

(2) 意見は、内容ごとに大項目7、小項目25に分けています。ひとりの発言の中に複数項目があるものについては、項目ごとに分けて記載しています。

II. 概要

(1) 本資料の意見は、平成29年7月28日から8月10日に実施した「第7期室蘭市高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の自由記述設問において、「高齢者がいきいきとした生活を送ることができる地域社会を実現していくための取組などについて、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください」にご回答いただいたものを記載したものです。

(2) 項目及び意見数

	項目	意見数	割合
1	健康づくり・介護予防		
1-1	健康づくり・介護予防について	4	2.1%
1-2	生活支援について	15	7.9%
1-3	終活について	2	1.0%
2	介護保険サービス		
2-1	相談支援、情報提供体制について	7	3.7%
2-2	高齢者への配慮のある対応について	5	2.6%
2-3	事業所サービスについて	3	1.6%
2-4	介護保険料について	7	3.7%
3	地域支えあいの仕組みづくり		
3-1	地域住民同士の協力による助けあい・支えあいについて	6	3.1%
3-2	地域活動について	10	5.2%
3-3	一人暮らしの高齢者への対応について	4	2.1%
4	認知症高齢者支援		
4-1	認知症に対する不安について	2	1.0%
5	住み続けられるまちづくり		
5-1	高齢者の暮らしに配慮した生活拠点づくり、まちづくりについて	8	4.2%
5-2	住宅改修	3	1.6%
5-3	生きがいづくり、楽しみについて	9	4.7%
5-4	気軽に立ち寄れる集いの場づくりについて	12	6.3%
5-5	高齢者の就労について	3	1.6%

5-6	交通手段について	14	7.3%
5-7	運転免許証の返納後の移動手段、交通安全について	6	3.1%
5-8	災害等緊急時対応、防犯・防災について	5	2.6%
5-9	給付、割引、補助金などの経済的支援について	4	2.1%
6	関係機関との連携		
6-1	入所施設について	19	9.9%
6-2	医療機関について	3	1.6%
7	その他		
7-1	福祉全般、市全体のことについて	6	3.1%
7-2	先々の不安、悩みについて	5	2.6%
7-3	感想、アンケートのことについて	29	15.2%
合計		191	100.0%

(3) 項目ごとの主な意見

	項目	主な意見
1-1	健康づくり・介護予防について	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ、健康維持ができる施設 ・各地域のサロン等を利用した高齢者健康チェック等の活動
1-2	生活支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は問題ないが、今後夫婦のどちらかが介護を必要としたとき、生活の支援を市にお願いしたい ・年に何度か掃除や雪かきをボランティアにお願いしたい ・一人暮らしで買い物がたいへん、移動販売があると助かる ・何時までも自宅でいたいので介護をお願いしたい
1-3	終活について	<ul style="list-style-type: none"> ・終活問題は個々人の実情で異なるため、相談カウンセラーの対応を検討してもらいたい ・費用の問題でお墓のことがとても心配
2-1	相談支援、情報提供体制について	<ul style="list-style-type: none"> ・身体が動かなくなったときにどうしたらよいか、何か良い方法があるか聞きたい ・サービス内容が分からない人が多い ・最近、コンビニにも広報が置いてあり助かっている

	項目	主な意見
2-2	高齢者への配慮ある対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々人の人格、生き方を尊重した取組が地域社会の実現には必要 ・ 介護保険の説明を親身になって説明してほしい
2-3	事業所サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問介護の利用時間が短すぎる ・ 質の高い介護にかかわる人材の育成が必要
2-4	介護保険料について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年金が下がる一方、これ以上介護保険料が上がらないようにしてほしい ・ 介護保険料の減額化をお願いしたい
3-1	地域住民同士の協力による助けあい・支えあいについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動ける人は歩けない人を助けたり、最後を看取ったり、看取られたりすることが、地域高齢者の仕組の一つではないか ・ 個人情報保護上、最終的には自助しかないのではないか ・ 地域で生きるためには「向こう三軒両隣」と常に親しくする
3-2	地域活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町会の高齢化が進み、活発な町内活動ができなくなってきている ・ 町会の行事を増やしてほしい ・ 高齢者が多くなる中、ボランティアに頼ることに限界を感じている
4-1	認知症に対する不安について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近、ガスや臭い物に鼻が利かなくなった。認知症きたかと心配
5-1	高齢者の暮らしに配慮した生活拠点づくり、まちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンパクトシティを目指したまちづくりで中央に高齢者用高層住宅を配し、郊外の住宅は若者で形成されれば、単身の高齢者も安心して生活できる ・ 手摺りは両側につけてほしい ・ 一人暮らし用の市営・道営住宅はどこも利便性の悪い場所しか募集がない ・ 公園やコミュニティセンターなどの設置
5-2	住宅改修について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日曜大工程度に修理してくれる人がほしい ・ 古くなった家の改修費用にも助成を適用してほしい
5-3	生きがいづくり、楽しさについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家の近くで週に一回くらいの習い事ができる場所がほしい ・ 公園などにみんなが自由に使える楽しく体力をつける設備がほしい ・ 旧小学校の空き地に軽い運動ができる運動施設を建ててほしい ・ 高齢者でも社会に役立つことができる機会を与えてほしい
5-4	気軽に立ち寄れる集いの場づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ たくさんの人の中に入って食事をしたり話をする機会があるといい ・ 町会にある空き家や空き地を利用して独居の人などみんなが

	項目	主な意見
		<ul style="list-style-type: none"> 集まれる場所がほしい ・公園に東屋があるとよい ・家の近所に気軽に軽運動ができたり、講演会が開催されたり、話や食事ができるような一人暮らしの人が集える場所があるとよい ・ふれあえる場所の提供が充実されるとよい
5-5	高齢者の就労について	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者でも楽しく仕事ができる社会を望む ・高齢者の体力、体調にあった仕事が少ない
5-6	交通手段について	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー、バス、ハイヤーの割引制度がほしい ・きめ細かく住宅街地域を回る、市のコミュニティバスが必要 ・老人クラブ、福祉センター等へ行きやすいような巡回バスの運行
5-7	運転免許証の返納後の移動支援、交通安全について	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納後の交通手段が確保できない ・免許返納が条件の交通機関の補助制度をつくってほしい ・免許返納を促すことよりも、マナーや責任問題を確認しあう制度の確立が現実的
5-8	災害等緊急時対応、防犯・防災について	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの緊急時通報用ボタンが必要 ・緊急時のコミュニケーション、アクセス方法の明確化 ・一人暮らしの高齢者は騙されやすい
5-9	給付、割引、補助金などの経済的支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・銭湯利用の割引 ・夫婦で介護が必要になると経済的に不安 ・娯楽施設への入館料割引
6-1	入所施設について	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の施設は特定の地域に集中している ・スムーズに入所できる施設の充実 ・施設利用の補助金制度があるとよい ・有料老人ホームの充実 ・特別養護老人ホームの間口を広げてほしい
6-2	医療機関について	<ul style="list-style-type: none"> ・どの病院でも身体の不調を総合的に受診できる体制がほしい ・病院の診療科の減少に困っている
7-1	福祉全般、市全体のことについて	<ul style="list-style-type: none"> ・市民レベルのワーキングを組織してあるべき将来像を検討すべき ・室蘭市はすばらしい町というまちづくり ・高齢者にやさしい室蘭の市民でよかったと言いたい ・何か決めるときは今回のアンケートのように広くいろいろな層の高齢者の意見を知ることが良いことだと思う

	項目	主な意見
7-2	先々の不安、悩みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちも遠くに暮らしており、今後どうなるか不安 ・いつどんなことがあるか分からず、住み慣れたところから離れたくない
7-3	感想、アンケートのことについて	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のアンケートをきっかけに高齢者であるということに自覚し、考えてみたいと思った ・これからお世話になるので、そのときはよろしくお願いします

Ⅲ. 意見一覧

1. 健康づくり・介護予防

1-1. 健康づくり・介護予防について

- リハビリ、健康維持出来る所！！【80歳・女性・①】
- 寝たきりにならない様、予防事業を充実させてほしい。【67歳・女性・①】
- リハビリ、健康維持出来る所！！【80歳・女性・①】
- 各地域ごとのサロンや生涯学習センターを活用しての高齢者健康チェック等の活動は有効的であると思います。【65歳・男性・④】

1-2. 生活支援について

- 高齢者が一人でも何かできることを市でサポートしていただければ幸いです。【68歳・男性・①】
- 私は75才になり主人はアルツハイマー認知症で日一日ともの忘れがひどく老老介護です。私は足手術したところが痛くて、もう一回手術しなければなりません。今はお金がないので手術を待っています。私が入院したら主人もどこかにあずけなければなりません。主人は要介護4です。年金生活で借金もあるので今は入院できません。市でもなんとか困った人を助けてもらいたいと思います。私は今心の病気でクリニックに行ってます。ぐたぐたと書きましたけどごめんなさい。皆様も一生懸命室蘭の人たちのために働いていてご苦労様です。これからは夏になり暑くなりますのでお体には充分お気をつけて下さいませね。【75歳・女性・①】
- 現在妻90才、私92才シニアマンションに住んでいますが、今の所普通に暮していますがどちらかが病気になると、救急の設備がありますが、その後の生活が不安です。看護の手が必要だと思います。【91歳・男性・②】
- 難聴になり筆談生活をしています。ふれあい広場、病院などためになるお話がありますが、全く参加出来なくなりました。家族との会話も出来なく、まして他人様とは・・・遠い世界です。いきいきとした生活を送るなど、ほど遠い話です。聞きたいお話は沢山あり、何かの方法で意味のわかること出来ないものかな～？無理な話ですね。近くにある緊急用のサイレンも何を話しているのかわかりません。障害者の方が沢山います。皆が少しでも快適に暮らせますこと願っています。【81歳・女性・①】
- 1人になったら、24時間対応可能な在宅サービスを充実してほしいです。【71歳・男性・①】
- 週2回デイサービスに通っております。【99歳・女性・①】
- 病気を知られたくなくて、気丈に振る舞ってますが、思い通りに身体が動かず、

年に何度かボランティアで外回りの清掃とか雪かきなどやってもらえると助かります。買物難民地域ですので、移動販売などを出店してくれると助かります。【70歳・女性・②】

- 先頃右腕を骨折して、とても不自由な思いをしました。食事の準備、入浴など、短期間支援していただく方法はないのかと……。幸い、今回は周りの人からの差し入れ、リハビリ担当の方に身体を拭いてもらう等で対応出来ましたが……。

【68歳・女性・③】

- 40代の働きざかりに、家を建てたが、気がつくやうに40年も経過している。・子育ては、早くに終了したものの、子供達は、地元での就職はむずかしく、長男は長野市、次男は北広島市に職と家をもっている。・親の家に、同居する気は全くない。・隣近所の方々も自分と同年代だけに、子供達は家をはなれ、老夫婦か独居老人ばかりになっている。・当町会の当班でも15軒中、3戸が空家のままである。(他界のため)。・80才をこえる老人ばかりで、町会の班長、区長をする人がいなくなりつつあり。・車の運転も、止めねばならない年令になるので、買物と通院が難しく、更に、冬の除雪は、悩みの種である。自分も妻も病気持ちである。・個人の努力では、難しいので、市の力をおかりしながら、生活する努力をせねばと思っている。ご指導よろしくお願ひします。【82歳・男性・③】

- 家族で協力していますが1日1日と介護がきびしくなっています。(介護)できなくなる前に生活支援等よろしくお願ひ致します。【81歳・男性・③】

- 一人暮らしの者にとって、買物に行く事が、けっこう大変な事です。特に冬場は、バス停に行くだけでも一苦勞なんです。その点「コンビニ」には助けられておりますが、野菜等が無いので、週に一回はバスでスーパーへ行く事になります。私が今住んでいる高砂は、高台にあるので、冬場は下のバス停に行くだけで大変です。近くにスーパーが無い所に、よその町のように、無人野菜や、玉子等のボックスがあれば助かります。【67歳・女性・③】

- ゴミ袋の5lが他地方に有るが、室蘭市も出してほしい。(1人暮らしだと必要になる)。【67歳・男性・④】

- 成年後見支援等種々問題あり。あまり信用出来ない。当町会でも多々問題があったし現在もあり信頼出来ず。【75歳・男性・④】

- 寝不足の高齢者が日中、仮眠中、訪問販売者等から、チャイムを鳴らされると迷惑であり、生きた心地がしないので、対策をとってほしい。【79歳・女性・④】

- 現在要支援1を受けているが足腰が弱って家で風呂に入るにも大変なのに、市もきびしくて要支援2にしてくれない。もう少し介護が必要な人は希望にそってほしい。何時までも在宅でいたいので介護の方もよろしくお願ひします。【85歳・女性・④】

1-3. 終活について

- 終活の問題は、各人の置かれている環境で独自に確立すること。終活の問題は、それこそ千差万別、個々人の実態に応じて異なることなので、行政としては様々な実情に即して相談に応ずるカウンセラーとしての対応ができる部門を確立することがよいのではなかろうか。【78歳・女性・①】
- 主旨に反する意見かも知れませんが、私のように生活保護と主人の少額の年金で生活している者にとってお墓の件でとても心配です。共同墓のニュースをみても考えていたような内容ではなく残念です。【77歳・女性・②】

2. 介護保険サービス

2-1. 相談支援、情報提供体制について

- 国民年金受給者です。妻は要介護4に今年7月に認定されて手厚い介護を受けており私も今は気が楽になりましたが、今受給の年金額で、暮して行くのに将来不安を感じて居りますので、体の動けるうちは働きたいと頑張っておりますが、間もなく仕事も限界だと思っておりますが、そうなった時はどうしたら良いか分かりません。あまり国や市の助成は受けたくないのですが、何かアドバイスがありましたら周知したいと思います。高齢者がいきいきと生活を送ることは身体が動くうちは可能ですが、動かれなくなった時にどうしたら良いかそれが一番心配です。何か良い方法は、それは老化した私達が聞きたいことです。【71歳・男性・②】
- 高齢者に対する相談がもっと密になるようにサービスがまだまだ分からない人が多い。沢町も高齢者が増えました。私も誰に相談したらいいのか足を痛め歩行できなくなり、たまたま市役所に行ってみて初めて知った事が沢山あります。それが地域でもっと細目に知る事、相談にのってくれる人がいれば心強いと思います。私には子供がいません。夫婦2人の生活です。心細いです。【75歳・女性・②】
- 高齢者福祉施策について今まで無関心だった。これから考えて行きたい。施策についてPRを望む。【69歳・男性・③】
- 私はまだ元気で働いており（自営業）年金では食べていけません。（家賃が高い所）だと年金で食べれないので仕事している。でもいつまでも元気でいられないと思う。自営業も妻と二人で食べるだけで、店をやりくりするのがむずかしく、健保もスムーズに完納が出来なく、迷惑をかけている状態です。仕事をやめれば生活が出来なくなるし、体はいつまで元気でいられるか分からないのが心配です。（ちなみに妻は今後もう少しで、腎臓透析）をしなくてははいけないといわれていますが、まだ一緒に働かせているのが、かわいそうでなりません。生命保険もかけられないのでこれからの生活の事を考えると今からどうすればいいのかそんな時は、どこへ相談に行けばいいのか、そういった事をどこ

へ相談に行くべきなのでしょう。何かわかる物があればいいと思います。(自分が知らないだけだとしたら) ごめんなさい。【67歳・男性・③】

- 高齢者が生き生きとした生活とはどういう内容なのか。市でどのような取組をしているのか、よく知らない。→今の処、関心がないのと、宣伝不足。【70歳・男性・③】
- 最近、「コンビニ」にも「広報」が置いてあるので助かっています。パソコンもスマホも持ってない者にとっては大切な情報源なので。【67歳・女性・③】
- 思うように出歩けない人のために時折助言等のパンフレット等あれば参考になると思う。【82歳・女性・③】

2-2. 高齢者への配慮のある対応について

- 高齢者は長い人生において個性的であり画一的に型にはめるのではなく人となりを尊重していただけたらと思う次第です。お世話になります。【79歳・女性・②】
- 今迄一生懸命働き社会を支えて来た。高齢者を、大切にしていけない社会は何時かは、我が身に、降りかかる事になると思います。有り難うございました。【69歳・男性・②】
- 7月、私が市の困りごと電話相談をした時の事です。市の土木課につながりましたので話をしました。翌日2人の方が現場を見に来て、若い方はうなづき乍ら、私の話しをよく聞いてくれましたが、中年の方は始めから話しを聞こうともせず、無視し、さも私が嘘をついているかの如くの態度と、話し方に、私は話をするのがいやになり、だまっていました。帰り際に「調べて見て、もしかしたら、しない！」と言いつつ帰って行きました。あつけにとられ、私は唯、後姿を見送っていました。その晩は、情けないやら、悔しいやらで1晩中眠れませんでした。老人には、優しい接し方と、優しい言葉が1番の薬なのです。それに依って、励みや、生きがいも感じるのです。市の職員の方、気をつけて下さい。市が、個人の家に迷惑をかける様な事はしないで下さい。一言言いたいです。【84歳・女性・②】
- 強制、過度の取組みは避け、個々人の人格、生き方を尊重した取組みが生き生き生活のできる地域社会の実現になると思います。【75歳・女性・③】
- 地域包括支援センターに話を聞きに行きました。(初めて) 私事について、今年4月より制度が変わり大変難しくなりとの一方的な話、もう少しアドバイスの事を相手の身になり指導してほしく思いました。もう2度は行きませんが介護保険で短期間の利用が受けられるような仕方を親身になって説明してほしかったと思います。(右手が不自由ですので読めますか)(すみません)。【79歳・女性・④】

2-3. 事業所サービスについて

- 訪問介護に於いて最大90分／回では、今の小生の状況（妻・・・介護度4を在宅介護中）では短すぎる。買物や所用で出かけても2時間は必要。【74歳・男性・①】
- 質の高い介護にかかわる人材の育成が必要と思う。【66歳・女性・①】
- えみなメイト。立て続けに10曲くらい参加者全員で流行歌や演歌を歌い続けました。それからは参加してません。ベスト・セラーになっている本の内容など聴かせるとか、世話役の方の昔ばなし（たとえば・・・）などしてはどうでしょうか・・・。【77歳・男性・③】

2-4. 介護保険料について

- 高齢者について、日本人の平均寿命が伸び嬉しいニュースとして発表される一方で、老人対策に対する“社会保障費”の増大で、国家存亡の危機と云われている！！独居老人として長い間生活していると、“ピンピンコロリ”ではないが、自然死を望んでおり、余計な延命処置は不必要です。以上。【86歳・男性・①】
- 年金は下がる一方、これ以上介護保険料が上がらない様に願います。今は健康ですが、病気になったら、これからは不安です。ぎりぎりの生活です。【71歳・女性・①】
- 介護保険料0円実施。【65歳・男性・①】
- 今後の高齢者は反ピラミッド型になります。福祉もよろしいですが、若い人々に負担をかけないように！（生き残れるのは、お金持だけです）。介護保険料が、そっくり使われているようです。少し、引き締めが必要だと思います。（入ってくるから使ってしまうのではなく、未来の為に預金しておいては？）【71歳・男性・②】
- ・介護保険が高すぎる→その割に、払った見返りがあるかどうか不明というのはおかしい。税金は何のために払っているのか。【70歳・男性・③】
- 介護保険料を負担していても、いざという時に（自分が必要となった時）待機者が多く順番待ち日数等が長く、すぐに利用出来ないケースが多々見受けられ、本当は、保険料を支払わず後々の自分で捜す時に使用したい。【69歳・男性・③】
- 国民健康保険及び介護保険料金の減額化をお願いします。【66歳・女性・④】

3. 地域支えあいの仕組みづくり

3-1. 地域住民同士の協力による助けあい・支えあいについて

- 動ける人は歩けない人を助けたり、花を作ったり、野菜をつくったり皆で地域

の人と一緒に暮らすのが理想です。住宅料金は収入によって違う方法。最後は皆で看取ってあげたり、看取られたりこういう事も地域高齢者を支える仕組の一つと言えるのでは。75才になった私、この先不安になってきました。【75歳・女性・①】

- 自由闊達に話しあえる人間関係の人作り、社会になるよう、期待しています。【81歳・男性・①】
- 介助、共助と助けあい、見守り支援体制はあるものの、個人情報保護上、最終的には自助しかないのではないかと。(町会役員を長年やっていて感じた事で何度となく個人情報保護上越えられない障害があった)。【74歳・男性・①】
- 個人的に地域で生きるためには、「向こう三軒両隣」と常に親しくする。自主自律すれば「向こう三軒両隣」に対して個人情報の事柄も、自己責任において必要な事柄を伝えて、様々な事柄に対処できるのではなかろうか。【78歳・女性・①】
- 2003年3月、他地域から転入して正味14年6ヶ月、当時の年齢は70歳、この町での日常生活を通じて「人生100年時代」を実践してみると次のような大切なポイントがあると思う。自主自律、相互扶助、思いやりの心、この三件を個人として確立すること。【78歳・女性・①】
- ・人を頼らず、まず自分が考えて行動すること。・趣味を持つこと。・他人の家庭に深入りをしないこと。(マンションに住んでいますが、何人かの方々と交流していますがでも余計な事は言わない様にしています)。自分が高齢者だから、周囲の方々が親切にして下さるのが当然という考え方はいけないと思います。できるだけ自分の力で頑張る高齢者でいたいと思っております。(92才です)。【90歳・女性・②】

3-2. 地域活動について

- 私の住んでいる町会でも高齢化が進み活発な町内活動ができなくなってきています。全市を挙げて、高齢者が、希望をもって生活できるよう、支援していただきたく思います。【70歳・女性・①】
- 少子・高齢化が進むなか、町会未組織、会員不足の中、最近町会の祭典、行事等に参加する人が減少しています。そこで市職員の方々の力添えが必要と思います。積極的に職員の関係企業への働きかけを各部署の管理者は指導して欲しいと思います。市職員も一般市民です。市を良くする事は各地域の町会の催事に参加し周りの方々も市職員が懸命にやっている姿が力になると思います。・祭典のみこしに子供を連れての参加。・道路清掃、草取り等の参加。・道路ぞいの商店、会社等に道路清掃草取り。【77歳・男性・①】
- いくら周りが心配しても本人が希望しないことを、手助けすることは難しい。女房はいまのところ隣近所や町会などの組織との交流は好まない(必要以上に

入り込む人が多いかららしい)。【75歳・女性・①】

- 私の町会では、どの様な人がいるのかわからないので、町会の行事を多くしてほしい。【79歳・女性・②】
- 高齢者が多くなる昨今、ボランティアばかりに頼る現実に限界を感じている。予算がないのは分かるが、工夫してほしい。私も町会や福祉の面でボランティアとして活動してきているが、年齢とともにいつまでかかわれるか疑問である。【68歳・女性・②】
- もっと年配者の交流と町会の皆さんとの交流で生き生きとした町会にしたいと思います。【76歳・女性・②】
- 1、高齢者65才以上の地域の集まりが少ない。2、外部を集って何かをやる運動。3、集って大会をやる。4、年に2～3回外での集まる会。【80歳・男性・②】
- 元・民生委員でした。病気による理由を主に辞退させて頂いた経緯あり。男性民生委員2人によるセクハラを受け、当時の班がキャッチしてくれ問題が表面化。私が辞めた後も任期迄、続行したとの事でした。女性1人も含む男性2人ですが、認知症の症状が見受けられました。（同居していた親も発症していました）。民生委員には仲間意識が強く、担当部署への通告はできにくい仕組みでした。他の委員の中には“自分は特別意識”という方もいたり信頼できる民生委員はどれ位いるのでしょうか？当時を振り返り、町内会役員の方にも同様な方もいたり、個人情報に関する件には消極的です。町内会へ情報提供は恐ろしいというのが正直な心持ちです。趣味仲間と人生を語り、文字を通して発表する機会に恵まれています。同居の子とも語らい、離れた子どもへは毎朝“元気よ、メール便”を発信しております。【71歳・女性・③】
- 地域にある老人クラブ。高齢者の方には周知されているように見えますが実態はどうなのでしょう。老人クラブの案内、勧誘活動は定期的に行なわれているのでしょうか。パソコンが無いから（使える方がいない）出来ないと言う所もあるのではないのでしょうか。【77歳・男性・③】
- 近所同士で付き合い挨拶等普段からの付き合いを多く持っているから見守りも出来るし様子も分るので町会での行事等に多く参加出来る。町会での役割りが大切だと思います。【75歳・男性・④】

3-3. 一人暮らしの高齢者への対応について

- 在宅生活を長くする為に、高齢者が孤立しない様、地域で支える仕組みを充実してほしい。【67歳・女性・①】
- 独居老人宅などを、把握し地域で孤立させないこと。【68歳・男性・①】
- 1人暮らしの処に自宅訪問を年1回～2回ぐらい言葉かけしていただくだけで心強くなると思います。（目がかすんでるので不安です。）【79歳・女性・②】
- 高齢者が一人で自宅に閉じこもるのは良くありません。積極的に他人と接する

機会を持つよう進めたり、話を聞いてあげる人が必要です。【90歳・女性・③】

4. 認知症高齢者支援

4-1. 認知症に対する不安について

- 最近、ガスや臭い物に鼻が利かなくなった。認知症きたかと心配。【79歳・男性・③】
- 主人が認知症があり相続相手にもならず将来、我家を解体しなければならぬ時の費用等を考えると不安がいっぱいです。息子には事情があり迷惑をかけられません。質問の内容に正しく答えられたのかどうか？お許し下さい。よりよい、住みよい室蘭になりますように。【77歳・女性・②】

5. 住み続けられるまちづくり

5-1. 高齢者の暮らしに配慮した生活拠点づくり、まちづくりについて

- 男は高齢になると連れ添いが亡くなる事が一番心配。自分では何もできない。生活の総てを任せて炊事も出来ず飢え死に間違いなし。男が単身で過ごせる社会とはどんな社会か？住居から徒歩で生活が成りたつ、そんな街に住めることが私の望みです。現在、白鳥台に住んでおりますが、車がなければ生活は成り立ちません。これからはコンパクトシティを目指した街づくりで中央に高齢者用高層住宅を配し、郊外の住宅は若者で形成して頂く（勝手に申し訳ない）、そんな街ができると高齢の単身者も安心して生活ができると思う。理想の生活基盤となる終の棲家をどう確保するか。難しい問題ですが、行政市民一体で取組が必要と思う。年齢に関係なくそれぞれが出来る社会貢献を成すことは福祉の世話になるものの義務と認識することは当然です。【70歳・男性・①】
- 老人ホームに安く入居が出来る住宅（集合）、医療、食事、風呂、等々。【80歳・女性・①】
- ・身体障害者ですが、電話での言語を自分が話しているのに、相手側が聞きとれない事があります。・本当は右利きですが右手が使えない。手摺は右側ですが両方にしてほしい！【67歳・男性・②】
- 地形によるものだが坂道、階段が多く、足腰が弱くなっている者にとってはとても住みにくい町だと思います。外出出来ない、したくない、どうにもならないのかと思い、少し悲しくなります。【91歳・女性・②】
- 現在、いろいろな理由で、自宅を出なければならぬので、市営・道営など探していますが1人暮らしの場合、あっても利便性の悪い所しか募集が無く本当に理不尽だと思います。高齢者だからこそ、病院・買い物に不便を感じない住む場所が必要だと思います。【65歳・女性・②】

- 散歩をして体を休める公園があるとよいですネ。【74歳・女性・④】
- 風呂のある家かシャワーのある家に入れてほしいと思っております。足が不自由なので。【82歳・女性・④】
- コミュニティセンターなどの施設。【78歳・男性・④】

5-2. 住宅改修について

- 家も古くなりましたが私の生きている間住めれば良いので大がかりな修理はせず日曜大工程度に修理してくれる人がいればいいかなと思うこの頃です。
【70歳・女性・①】
- 現在の家が築40年以上になり、色々いたみがきている。直すのにお金がかかってくる。家の壁取替及び塗装、屋根も含む、バリアフリー化の改修費用の一部に助成は出されているが古くなった家の改修費用にも適用を検討願いたい。
【76歳・男性・①】
- 古い家の補修の補助金や壊す時の助成金。【93歳・女性・③】

5-3. 生きがいくくり、楽しみについて

- 私は現在八十八才と六ヶ月ですが、お陰様で病院にはかかっておりません。ただ歩く事が不自由でデイサービスとか福祉センター迄行っております。風呂に入ったり友人との会話を唯一の楽しみにしております。【88歳・女性・①】
- 私はまだ働いていますが、2, 3年でもしたら家で過ごす歳になったら、近くで何かしたいと思っております。中島まではきっと大変だと思います。近くで週一ぐらいで何か習い事が出来ればと思っております。今でもきっと何か日程があると思いますが、良くわかりません。目標がなくなると、きっと家で過ごすことが多くなるのでしょうか！何か新しい物に挑戦したいと思っておりますが！！
【65歳・女性・①】
- 自分から進んで人の和の中へ入るよう努力していきたい。自分で出来る事を続けていきたい。縫い物の修理とかお手伝いとか喜んで頂ける事をしたい。その為には自分の健康、自分自身の身の廻りからしっかりやっいていこう、気持があっても体がついていかない事があるのであせらず自分なりにやっいていこう。一人一人違うのだから、お互いに話し合いながら助け合っしていきたい。【84歳・女性・②】
- 公園などを利用して、皆が自由に使える楽しく体力をつける設備があったらと思う。【66歳・女性・②】
- 母恋南町の旧朝陽小学校の内に空いている場所がありましたら、高齢者の人達が集まって、軽い運動施設を造ってもらえないでしょうか。例一体操、運動器

具、卓球、バドミントン、輪投げ、カーリングみたいなもの、キャッチボール、その他いろいろ。【77歳・男性・②】

- 私は5年ほど前に小樽から来ましたので友だちも知り合いもおりませんので週に2回センターに行き皆さんと楽しいお話をするのが楽しみです。同じ町内に妹が居りますので月1回ほどスーパーに行きます。それも足腰が大変です。でも病院は1人タクシーで行きます。【83歳・女性・②】
- 高齢者でも社会に役立つ事ができる機会を与えて欲しい。例えば、子ども達とふれあいとか、公園の清掃や、お話相手など。【66歳・女性・③】
- 何かスポーツするにしてもお金が掛かる事ばかりです。【81歳・男性・④】
- 趣味、サークル（健康維持を目的とする）等、気軽に参加出来る施設の充実とメニューの企画及び広報に対する市からの補助の充実。【76歳・男性・④】

5-4. 気軽に立ち寄れる集いの場づくりについて

- 町内会で1人生活の人達が月1回ほど集まり食事会があるようですが、私達のような2人暮らしの者達にも沢山の人のの中に入って食事をしたりお話をする機会があるといいと思います。2人でいてもお話しする事もなく、ことばも出なくなってきました。【79歳・女性・①】
- 自由に集まれる場所が多くあると行こうとする気持ちが「元気にすごす」をあと押ししてくれると思う。【66歳・女性・①】
- 今居る私の町会には会館がありません。古くなった空家と空地があります。それを何とか活用出来るようにして、小さくても皆様が集まれて独居の人もお茶時間、作れる事が出来れば毎日楽しく趣味も作れると思います。【66歳・女性・②】
- 無料で休憩できる場所、施設が少ない。出先でのんびり休んで帰りたい。出来れば他人様との交流があれば尚よいが、ひと声掛けてもよい。【76歳・男性・③】
- 家の近くに公園がありますがテーブルとイスがセットされた東屋があったら子供から高齢者まで日陰に座ってなごめるのではと思いますが…。【71歳・女性・③】
- 誰でもが気軽に立ち寄れる場所など、一寸お茶などを飲む所があると良いと思う。【71歳・女性・③】
- 一人暮らしをしていると何処にも出かける機会がなく家にばかりいると認知症など不安になり、少しは外に出なくてはと二年前から月に1回～2回市の悠悠ライフの園芸講座に参加させて頂いています。それでも通院や用事でその機会も欠席したりします。冬になれば特に外出は少くなり、近い所に歩いても行ける範囲内に気軽に軽運動が出来たり講演を聞いたりお喋りや食事出来る様な1人暮らしの人が集える場所があればとても助かると思うし、お互いに元

気を貰えるのではとあくまでも私個人の希望ですがあったら嬉しいです。【69歳・女性・④】

- 空家などを利用して、カフェ様式でありながら、歌声喫茶風に、皆で歌ったり趣味の手芸などを教え合ったりする様な、場所があると良いと思います。歌声だと、特に顔見知りでなくても、入って行けると思います。【69歳・女性・④】
- 現在の天神町にある施設福祉センターを廃止をするのではなく、増やしてほしい。合理的な施設もよいですが高齢者の施設も必要である。もう一度考えて下さい。現在の福祉会館のような施設を建設して下さい。（温泉有り、送り迎えのバス有り、皆で楽しめる場所有り）→家に閉じ込めりではなく、外での集団で楽しめる場所を増やして下さい。【71歳・男性・④】
- 地域の空家を利用し、気軽に誰とでも交流できる無料カフェ等を作ってほしい。【79歳・女性・④】
- ・高齢者が多くなって来た町内ですが、身体に自信が持てなくなり、子供さんの家へ身を寄せている方もおります。市の“えみなメイト”町会の“老人クラブ”社協の“にこにこサロン”等いろいろあります。それへの参加もしながら、毎日家から出て一日中、楽しく話し合いが出来たり、食事が出来たりする場所が近くにあると良いと思います。（ストレス解消出来るのでは？）・公共施設の空き時間の利用・廃止施設の再活用、こうした場所が地域に出来ると良いと思います。（低料金で利用でもかまわないと思います。）【73歳・女性・④】
- 高齢になると、体力、知力、意欲が衰え、人とのふれあう機会が少なく、孤立していくように思います。身体が不自由になってきても、移動する場合、無理のない方法、たとえば交通機関（料金の安さ、便数、距離）など整備され、地域的に不便なく、人とふれあえる場所の提供が充実されると、その中から自分にとってのいきがい作りのヒントを得るきっかけにつながっていくのではないかと考えています。【68歳・女性・④】

5-5. 高齢者の就労について

- これからも就労できる事に生きがいを感じられたら良いと思う。【71歳・女性・②】
- 高齢者でも楽しく仕事が出来ると、望んでいる。【72歳・女性・③】
- 現在の年金が安く、医療費が、毎月たくさんかかるので、アルバイトをやめる事が出来ない。高齢者の体力、体調に合った、仕事がありません。【67歳・男性・④】

5-6. 交通手段について

- 高齢になりタクシーを利用することが多くなると思いますのでタクシーの割引など出来れば嬉しいと思います。【85歳・女性・①】
- 地域的に交通の不便があり、市内交通網の見直しが必要。私的バス会社に頼ら

ずきめ細かく住宅街地域を回る、市によるコミュニティーバスが必要ではないか。交通体制の充実を望む。【73歳・男性・①】

- 高齢者が地域活動に活発に参加できる様、移動手段を充実してほしい。【67歳・女性・①】
- 各所には老人クラブとかありますが、歩く事の不自由な私には今迄通り送迎バスがあつたらいいなと思つてます。【88歳・女性・①】
- 要望は買物に行く時に利用するバスは国道だけでなく、陣屋中央まで1度入つていただくが、あまりに利用者が少なかったのかなくなつてしまいました。バス券の割引をしてもらえる事をお願い致します。【79歳・女性・①】
- 交通手段として小型バス（公共）の運行望む。【77歳・男性・①】
- このようなアンケートで意見を書かせて頂けて嬉しく思います。と言いますのも、私は65歳以上で要介護認定を幸いにも受けておりませんが、それは決して室蘭市の高齢者福祉行政に満足している訳ではないからです。私共のように市にも家族にもあまり心配をかけずに頑張っている老人には、市の恩恵はほとんど与えられず、それどころか介護保険料も毎年のように値上がりします。年金から自動的に高い介護保険料を差し引かれても文句一つ言わず、私費を使って必死に健康維持をする私達のような老人へのサービスを是非とも増やして頂きたいものです。市議員にその旨を訴えても、選挙の時ばかり調子のよいことを言われ、当選されれば後は知らんぷりです。長年室蘭で暮らし室蘭に税金を収め、室蘭を愛してきた老人にとって失望しかありません。札幌市では1年に1度、交通券を老人に配られるとお聞きします。無料バス券です。それがあれば室蘭でも老人が積極的に外出し易くなり、健康維持の一助となり、町の経済も少しは潤うのではないのでしょうか。ぜひ、ご一考お願い致します。【90歳・女性・①】
- バスや電車のない高い場所に住む者に対する手当が全くないのが現状です。せめて小型のバスや車などを考えて下さい。循環バス等乗合タクシーも良いと思います。【84歳・女性・②】
- 病院迄行くタクシー代が大変です。【87歳・女性・②】
- 生活するうえで、足が（車を放した後）なく、都会など15分待ちで動けませんが、田舎ですと、1時間に1本など、高齢者には無理なのでますます家から出られなくなりそう！タクシーを利用してまでの余裕が得られない。【66歳・女性・③】
- 一人暮らしの80才の女性ですが元気ですので毎日バスで買物に出かけておりますので高齢者割引きパスで本当に助かっております。70才になり本当に有難く思った事は高齢者ふれあいパスのお陰で毎日買物に出かけられますので心から感謝致しております。お陰様で足も腰も元気で一人で生活出来ていられる事に一日一日感謝して暮しております。【80歳・女性・③】
- 買物に行く場合、歩行困難、車の運転が出来る人は良いが、歩く人は足、腰悪

く、どうしても、ハイヤーを使うので料金の割引き制度を作成して欲しい。【86歳・男性・③】

- 福祉センター等に行きやすい様に巡回バスの運行。【69歳・女性・④】
- バスの乗り降りが大変ですのでもう少し低くして下さい。高齢者の方々が、よく話しております。実行していただきたいのです。【82歳・女性・④】

5-7. 運転免許証の返納後の移動手段、交通安全について

- 私、8月で77才ですが、事故を起す前に80才位で返納したいと考えています。返納した場合の交通手段が問題になっていますが、私の自宅白鳥台1丁目登り坂が大変、バス停まで遠い。そこで買物、通院の足ですが、1日何往復かバスを団地の中に入れてもらう、それによって足の不自由な人、買物帰り、通院の帰り、どれだけ助かるか分からないと思う。役所が先になって考えてみてはどうか。【76歳・男性・①】
- 交通安全について。・自動車免許証の返納と公共交通機関の補助。・個人負担(市内)片道100円で利用。自動車免許返納が条件。【86歳・男性・①】
- 現在の世相として公共の運用面が第一と思う。なぜなら高齢者の車事故の多発。運転者はもちろんなんら関係のない子供、老人、その他の人々の命をうばう事実、言うなれば、公共交通の不便が原因と思う。(国と地方自治が民を思うなら力を入れてほしい)(要望、幡守前室蘭方面のバス停の位置を考えて下さい)(坂り路が、かなり老人にはつらい)【84歳・男性・①】
- 交通機関もJRと市バスとタクシーしかない室蘭で、免許返納を促すことに汲々と論ずるのは酷であって、むしろ他人の車に乗せてもらう時のマナー、事故発生時の責任問題を確認し合う制度の確立など、実現可能な解決法を啓蒙することが大切ではなからうか。【78歳・女性・①】
- 運転免許証の返納後ハイヤー使用の無料化を。【74歳・男性・②】
- 私の家は測量山に近い高台にあります。今は自分で車を運転していますが、いずれ免許返納する時期がくると思う。その時には買物難民になる。バス停も遠いので小型バスでも週一回走らせてほしいと思っています。一考お願い致します。有料でもよいと思う。ただし安料金でお願いします。利用する方は多いと思います。買物や病院等に利用できます。【77歳・女性・②】

5-8. 災害等緊急時対応、防犯・防災について

- 一人で暮らしておりますと不安な事もあると思いますので、緊急時に通報出来るボタンも必要かと思っております。【88歳・女性・①】
- 高齢者対策にもっと具体的に将来安心して生活が出来る計画を示してほしい。

室蘭は山、坂が多く冬期間災害が発生すると非常に心配です。【79歳・女性】

- 何か発生した場合のコミュニケーション、またアクセス方法を明確にし、不安がないようにして欲しい。【65歳・男性・②】
- 自分が1人になった場合、緊急に連絡する場所が必要。隣り近所に高齢者ばかりで連絡が出来ない。火の始末が悪く、火事になる時や、犯罪が発生した場合すぐ連絡する必要がある。【86歳・男性・③】
- 1人暮らしの高齢者は優しい人に声をかけられ近づくとやはり情に負け、ついつい話に乗らだまされやすい事。顔見知りの→（安心でしょうね）近隣でも・・・結局早く見つけて解決（1年あまり）。この件は近くでおきてます。思いもよらない人でした。【79歳・女性・④】

5-9. 給付、割引、補助金などの経済的支援について

- 年金生活なのに、色々の寄付などあり、年間通すと小旅行など出来そうです。お寺などその他の件などですが、高齢者には支払わなくても良い事、決めたらどうかと思います。【76歳・女性・①】
- 銭湯として市内の楽々温泉、ゆらら温泉と週2～3回程利用しているが、夫婦二人で行くと現在の生活では負担が多く、なかなか行けないのが現実です。金額がかかってきます。現在500円～600円、1人にかかるので、割引か半額程度にできないか、検討願います。【76歳・男性・①】
- 夫婦で介護が必要になったら経済的に心配です。【71歳・女性・③】
- 娯楽施設への入館料割引。レストランでのランチなどのシニア割引の充実。【69歳・女性・④】

6. 関係機関との連携

6-1. 入所施設について

- 高齢者が集う公共施設は町の中心街に集約して交通アクセスの良い所に……。一例、天神町の市総合福祉センターは全く不便。【80歳・男性・①】
- 市の各種施設は特定の地域に集中している。白鳥台地区は衰退の一途である。マイホームを持った35年程前は、「市からの推奨を受け、将来の発展を告げられ」夢を持って居住したにも関わらず、期待外れが大きい。平等な地域対策を行ってほしい。【73歳・男性・①】
- 今は特に必要には感じていませんが、もう少し高齢になった時に、介護度とか関係なく、スムーズに入所できるような施設を充実してほしい。【67歳・男性・①】
- 有料の施設がたくさん出来ても収入の少ない我々には入れませんよ。それなら地

域の廃校を利用して古くて良いのです。引きこもってしまう事はなくなるのでは。廃校を利用してはと思う一人です。【75歳・女性・①】

- 施設を利用する際、年金だけでは入所できない事も考えられ、補助金制度があれば良いと思う。【67歳・女性・①】
- 料金負担の少ない施設の充実が出来れば安心出来ると思います。【77歳・男性・①】
- 施設に入りやすくしてほしいです。【73歳・女性・①】
- 有料老人ホームの充実。【71歳・男性・①】
- 信じられない位の日本の高齢化社会。死ぬまで元気で、自分の事は自分で出来る老人になりたいと日頃から思っているけれど、やはり他人様のお世話になる時が必ず来るのが老人の最後。自分のお金の中で何とか病院なり施設なりにお世話になり、人生の最後はプラス、マイナスゼロにしたいものです。自分本位なのですが、公的施設なり充実した所を創っていただき、何かあったら入れる様にと考えています。【71歳・女性・②】
- 83才と75才の夫婦、ひましに歩けなくなる本人。寝たきりになった時に施設に入れるかどうか一番心配。妻にうつ病の経験があるので無理して再発するのが困る。4時間程しか睡眠薬で眠れていないので夜中に起こす訳にはいかず色々心配する。妻は私本人が施設に入ったら息子の家に行く事にきまっている。寝たきりになった時に安心したい。その後のケアを一番望んでいる。安く施設に入る所があれば入りたい。個人的ですが。【83歳・男性・②】
- 夫婦2人の年金と妻が残り、妻1人の年金の場合の生活（金銭的）面が大きく異なり、預貯金が少ない場合は不安の生活となります。有料老人ホームに入れる人は室蘭では本当にひとにぎりの人数である現状をよく知って頂き、誰もが安心して入る事が可能な施設軽費老人ホームを増やして欲しい。生活保護に頼る人の多い現状と、あえて頼らない人がいる事もよく知って頂きたい。公平な世の中であって欲しく切望する。【67歳・女性・②】
- 新しい福祉センターにぜひお風呂をお願いしたいと思います。年寄の憩いの場になると思います。【81歳・女性・②】
- 特老ホーム間口広げてほしい。【71歳・女性・③】
- 利用しやすい、総合福祉センター（？）の完成を楽しみにしております。【68歳・女性・③】
- 安くて、入れる老人ホームを増やしてほしいです。【82歳・女性・③】
- 有料老人ホーム等の施設を増やす事と、その施設の充実。【76歳・女性・③】
- 今のところはまだ夫73才、妻71才2人で生活出来ていますがこれから先はいつか市のお世話になることがあると思います。少しでも安い施設を作って欲しいです（今、姉がグループホームに入っていますがお金がかかりすぎです）。18万かかっています。【71歳・女性・④】

- 特別老人ホームに入所するにしても料金が高いので困っている人もいる。【81歳・男性・④】
- 今主人が介護施設でお世話になっているのでとても助かっております。【87歳・女性・④】

6-2. 医療機関について

- 身体の不調時に受診する医療の選択が総合的にどの病院でも受診出来る体制であると受診しやすい。【68歳・男性・①】
- いろいろアンケートにお答えしましたが、高齢者にとって病院の診療料がなくなっていくことに、悲しい思いをしております。理由としまして人口減少のこと、先生がいない、もろもろのことがあることと思いますが、もう少し考えてほしいですね。皮膚科の1日2時間の診療とか、せめて1日中とか、新患は受けられないなど本当に困っております。何か良い方法がないものかと思っております。このようなアンケートをとって、一生懸命に私達のことを考えて下さって居られることに感謝いたしております。どうぞよろしくお願い致します。【85歳・女性・①】
- 病院に入院しても治るまで一つの病院に置かないで別の病院に転院される。別の病院に行くと、環境が変わり治るところか段々悪くなって行く事が多い。何で一つの病院に置かないのか？それは分っているのでは。【81歳・男性・④】

7. その他

7-1. 福祉全般、市全体のことについて

- 嘗ての時代、夫々の課題に対して、夫々の先達から教えられ、学ぶことができたが、「人生100年時代」では、未開の、未知の課題に対処する術を、まったく新たに生み出してゆく、そんな姿勢が個人に求められ、市として、道として、国として、世界に向けて発信してゆく、そんな時代なのではなかろうか。【78歳・女性・①】
- 老人の自律心も育ててほしい。【71歳・女性・③】
- 市民レベルのワーキング（若者も含めて）を組織して、あるべき将来像を検討すべき→例えばJRの廃止計画がすすむ中でどうして高齢者の免許返納などできょうか。交通機関の不便さなども考えていくべきだ。【70歳・男性・③】
- 室蘭はすばらしい町という町づくり活気ある町づくり。苦しい町はダメ、楽しい町へ町起こし。室蘭はいい町と残る様に、来たくなる様な町へ。【65歳・男性・④】
- 何かを決める時、担当者や各種役員を務める高齢者のみの意見だけを聞くので

はなく、今回のアンケートのように広くいろいろな層の高齢者の意見を知ることとは事務処理は大変でしょうが実のある声がわかると思い良い事だと思いました。担当される皆さんの御尽力に感謝しながら、自分も年齢相応に頑張る高齢者でいたいと心掛けています。「高齢者にやさしい室蘭」の市民でよかったと言える人生でありたいです。【80歳・女性・④】

7-2. 先々の不安、悩みについて

- 30代で1才、4才、7才を育てる母子家庭になり生きることだけを考えて日々を過ごしてきたように思います。自分の老後のための年金・預金、色々方法はあったはずですが・・・しかし現在の1ヶ月2万円にも届かない年金収入は（自分の責任）と痛感いたします。34才で共に暮らす息子は老人のお世話をする介護福祉士です。親の私の生活を保障するために独身です。いつも笑顔のたえない子供ですが彼の人生を前に進めることを止めているのは私自身です。自分の最後は自分で決め決定しなければと日々考えています。ありがとうございました。【68歳・女性・③】
- 日常生活には、今のところ特に問題はないのですがいつどんな状態に、体調の異状があったとしたらと考え、子ども2人は江別市に暮らしているので急いでも間に合わないかと・・・そろそろ、近くに（子どもの所へ）住んだ方が良いかでも持ち家で？子どもは転勤有、現実の難しさを感じています。時々、なった時の勝負等とのんきに云うこともあるのですが、子どもと話そうと（3人で）思っているところです。住みなれた所は本当に離れたくないのが本心です。【85歳・女性・③】
- 少ない年金で我慢しながら、なんとか暮らしているのに、どんどん年金額を下げるし、仕事したくても、年齢だけで使ってもらえない！いきいきなど不安で生きていけません。高齢者いじめです！！【65歳・女性・③】
- ごめんなさい。書いて表す事はとても無理と思います。何を云っても自分の心がけ一つで幸せを感じるんだと思っています。85才の1人暮らし、これから何年か、1日1日を喜んで暮したいと思うんです。隣と云っても皆さんもお年寄り、他人様の事は何か手助け出来る体では有りません。偶然この様な新聞を見て、まったく自分の事かと思いました。主人に先だたれて30年が近づきます。若い頃の苦労はがんばる事が出来ましたが、今はならぬ不安が多くて残念です。悪いニュースはいやですネ。明るい笑い合える出来事がほしいと願っています。【84歳・女性・④】
- 今は夫と二人で暮して何とかだが、どちらかが1人になる。体が弱って歩けなくなる時が来るでしょうが・・・これから色々な方達の力をかりなければ生活出来ないでしょうが周りを見ても若い人が居ないのがさみしいです。どうしたら若い人が室蘭に来てくれるのでしょうか。私達もいずれどこかのお世話にならなければ・・・。【76歳・女性・④】

7-3. 感想、アンケートのことについて

- 問9 (3) 介護保険サービスを利用していない人には、目安がわからないので答えるのに難しいと思います。【70歳・男性・①】
- 今は健康なので介護について余り考えた事が有りませんが今回のアンケートをきっかけに高齢者であるという事を自覚し考えてみたいと思います。【68歳・女性・①】
- 老人に答えにくい事が多すぎます。【86歳・男性・①】
- 正直者が住みにくい様なことにならぬ様にして下さい。このアンケートも正直、反映されるのか・・・とギモンですよ。【72歳・男性・①】
- 4つの行動をおこす。①気づき②傾聴③つなぎ④見守り。心構え①ほうれんそう、報告連絡相談②気配り、目配り、手配り、根回し。【75歳・女性・①】
- 分からないことが、ずい分あることが分かった。【84歳・女性・①】
- この様な調査をして下さることに感謝いたします。今後共高齢者のためによりしくお願いいたします。【80歳・女性・①】
- このようなアンケートとか書類関係も全て私まかせで、殆んど自分では書かない。調査票の返信用封筒が小さいと町会（老人クラブ）の集まりで話が出ました。せめて二つ折りで入る封筒を用意してはいかがでしょうか（遅くなってすみません）。【75歳・女性・①】
- 返送用封筒が小さい。入れずらい。調査票がたたみずらいのに。【69歳・男性・②】
- 色々とお世話になってます。よろしくお願い致します。【84歳・女性・②】
- 質問と回答がずれている所が多い。1つの回答とありますが、2つともあてはまる所もある。【69歳・男性・②】
- 今後10年20年後はこのアンケートの回答は変わってくるかも分かりませんので、よろしく申し上げます。【68歳・男性・②】
- 意見要望は各箇所に先々意見を出したのでそれにつきます。【90歳・男性・②】
- 現実ほぼ夢物語。弱者はどこまでも・・・！高所得者は守りに専心、非協力、無視多し。他人まかせは×。自己責任を特に高齢者はハッスル、ハッスル。【74歳・男性・②】
- 現在は自分のため、出来るかぎり1人で日々過ごしております。間違いなく皆様のお世話になることと思います。その節は宜しくお願い致します。【83歳・女性・②】
- さしあたって何をお願いしていいのか良くわからない。【84歳・女性・③】
- 二人暮らしで、後期高齢者ですが日常生活に支障のない程度に健康です。よろしく申し上げます。【76歳・女性・③】

- 私は現在、役所の世話になっており、自分で出来る健康に関しては自分なりに管理をしていますので、又、今のところ身体も自分の思い通りになってますので、今のところ一日も長く今の状態を維持して行きたいと思ってます。(私自体まだ若いと思ってます。65歳です)。【65歳・男性・③】
- これからお世話になりますので、その時はよろしくお願い致します。
【72歳・女性・③】
- 私の場合、娘と同居していますし、長男も近くに居ますので考えたことはありません。【95歳・男性・③】
- セルフネグレクトに近いと思われる高齢者に対応することは、難しいと思います。その方面に詳しい専門家の指導を受けた人材も必要なのかと思います。普段福祉のお世話になりながら、深く考えることもなく過ごしておりましたので、いい機会をいただきましてありがとうございます。今現在家族内に退院したばかりの病人2人をかかえ、忙しくしており返信が遅くなり申し訳ございません。家族の病状がそれぞれ落ち着き、私も元気であれば、微力ながらなにか貢献できることがあればとも思っております。【65歳・女性・③】
- 夫86才、妻84才で夫が元気で、前立腺と耳の病気で少し聞こえませんが、生活には支障なし。家庭の生活は、全体的に夫が見てくれるので妻には不便をかけていない。このアンケートは、2人で聞きながら、記入したものです。妻は全体的に老人に向かっている（認知症の5-4位と思う）。3年前の冬に転んで背中を骨折、それから動作・歩行がにぶくなり内にこもった。その関係で認知症になったと思っている。点数で言うと、夫10点満点であると、妻0.7点で、この点数が0.5以下になると2人の生活は大変になる。何とか2人で市にも迷惑をかけないように生活しています。そんな気持ちです。【83歳・女性・③】
- 私は自分の母を100才まで自宅で見て来ました。親子と云えど色々言い合ったりしましたが、今ではとてもなつかしく、自宅看護して良かったと思ってます。母親の笑顔が忘れられません。【86歳・女性・④】
- 前略お世話になります。高齢化のアンケート票を拝見して、いろいろと参考と勉強になりました。ありがとうございます。どうぞ御身体大切に。草々。
【82歳・女性・④】
- 日本人の昔からの教えだよ！・乳児から肌を離すな。・幼児から手を離すな。・少年から目を離すな。・青年から心を離すな。以上です。【77歳・男性・④】
- 今現在現役で会社で働いています。毎日忙しく仕事の事で一杯です。アンケートの内容で細々答えられないし、その時にならなければ判断出来ないし、将来的な事を予測で回答は出来ません。今、家族全員で暮らして介護の心配なしで普通の生活を送っています。現役続けて行きます。アンケートは答えられないし、質問の主旨が判らないのが多い。沢山有り答えられない事は了承して下さい。
【70歳・男性・④】

- 目が遠いのでこれ以上書けません。【86歳・男性・④】
- 問11（1）（2）は本人より代筆者の気持ちが入ってしまいました。【92歳・女性・④】
- 本人が高齢（92才）のため長男が代筆しました。【92歳・女性・④】